

別々に、また、ともに

韓国社会運動のダイナミズム

ダイナミズム

参加と連帯がつくる変革

出版記念シンポジウム

2024年6月26日(水) 18:00-20:00

アルカディア市ヶ谷 私学会館 6階
(千代田区九段北4-2-25 市ヶ谷駅徒歩2分)

参加費無料 言語:日本語

対面定員150人・オンラインZOOMあり

要事前申込(以下のリンク先か右のQRコード)

<https://forms.gle/mxu5hYYQgdTUb1ud9>



韓国のめまぐるしく変化する社会を背景に試行錯誤する社会運動の最前線を紹介する『韓国社会運動のダイナミズム~参加と連帯がつくる変革~』の刊行を記念し、執筆者による報告と日本の社会運動に活かす道を探る討論からなるシンポジウムを開催します。キーワードは「別々に、また、ともに」。分断を超えて、どのように連帯を築いていくのかを議論します。

総合司会 三浦まり (上智大学法学部教授、生活経済政策研究所所長)

第1部『韓国社会運動のダイナミズム』刊行に寄せて

韓国からの祝辞

金惠晶 (韓国性暴力相談所所長)

李承勳 (市民社会団体連帯会議事務処長)

執筆者報告

金美珍 (大東文化大学国際関係学部准教授)

李泳采 (恵泉女学園大学人間社会学部教授)

木村幹 (神戸大学大学院国際協力研究科教授)

金成垣 (東京大学大学院人文社会系研究科教授)

第2部日本の社会運動にどう活かすか

瀬山紀子 (埼玉大学ダイバーシティ推進センター准教授)

塩田潤 (WE WANT OUR FUTURE、立教大学法学部非常勤講師)

津富宏 (立教大学コミュニティ福祉学部特任教授)

菱山南帆子 (戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会共同代表)

閉会の挨拶 山口二郎 (法政大学法学部教授、生活経済政策研究所理事)

※プログラムは変更となる場合があります



三浦まり・金美珍編

大月書店 定価(2,600円+税)